

2011 認知運動療法ベーシック・コース in Kochi

[コース・プログラム]

第1日 2011年8月19日(金) 認知運動療法とは何か?

■ 臨床神経学とリハビリテーション治療

－運動障害、高次脳機能障害、情報性、機能解離、運動学習、代償運動－

PM1:00 講義[1]中枢神経疾患と運動器疾患における臨床神経学の基本 宮本省三
－運動麻痺、感覚麻痺、高次脳機能障害、運動学習、代償運動－

PM2:00 講義[2]セラピストは、どのようにして運動麻痺を治療してきたのか? 宮本省三
－運動再教育訓練(motor re-education exercise)の歴史的展開－

■ 運動療法から認知運動療法へ

PM3:00 講義[3]「世界に意味を与える身体」を取り戻すために 宮本省三

PM3:30~6:00 講義[4]認知運動療法とは何か?
－認知理論、身体と環境、認知問題、観察、治療計画、臨床導入－
原修 (グループA)
徳原孝夫 (グループB)
内山将哉 (グループC)

第2日 2011年8月20日(土) 認知運動療法の科学、臨床、技術 (I)

■ 認知運動療法の科学性

AM9:15 講義[5]脳科学と認知運動療法の接点を探る 八坂一彦
－脳の機能局在、アノーキンの機能系、運動イメージ、小脳、可塑性－

■ 認知運動療法の臨床

AM10:45 講義[6]片麻痺の観察と運動の特異的病理 鶴埜益巳
－外部観察・内部観察、痙性麻痺、意識経験、治療計画－

PM1:15 講義[7]上肢、体幹の行為システムと訓練 徳原孝夫
－訓練の内容、方法、検証－

■ 上肢と体幹に対する訓練

PM2:00 講義[8]認知運動療法の実際 (実技) 内山将哉 (グループA)
－手の再教育と肩、肘、手、手指、体幹に対する訓練－ 鶴埜益巳 (グループB)
園田義頭 (グループC)

PM7:00~ 懇親会

■ 認知運動療法の臨床

AM9:15 講義[9]下肢の行為システムと訓練 原修
－歩行の運動再教育と訓練の内容、方法、検証－

■ 下肢に対する訓練

AM10:00 講義[10]認知運動療法の実際(実技) 八坂一彦(グループA)
－股、膝、足、歩行に対する訓練－ 高橋昭彦(グループB)
三上恭平(グループC)

■ 失行症に対する認知運動療法の挑戦

PM1:00 講義[11]成人の apraxia に対する認知運動療法 内山将哉
PM2:15 講義[12]子どもの dyspraxia に対する認知運動療法の可能性 高橋昭彦
PM3:30 終了